技術士　第二次試験　模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	女性の就業	選択科目：
答案使用枚数	枚目　　枚中	専門とする事項：

１．課題の抽出

（１）いかに働き続けられる都市環境整備を進めるか

核家族世帯が増加する中、女性の就業の妨げになっているのは、育児や家事の時間が確保できないことである。その要因の一つは通勤に要する時間であり、これを短縮することが重要である。地域の保育サービスの供給が十分でない場合や、保育所へのアクセスが難しい場合、既婚女性が就業することはさらに難しくなる。よって、都市構造の観点から、いかに女性が働き続けられる都市環境を構築できるかが課題である。

（２）いかに働く女性を家庭や地域で支えられるか

女性が育児と仕事を両立させるためには、身近な人々の支えが必要であるが、現状この支援体制が十分でない。この背景には、近所付き合いの希薄化などが挙げられる。したがって、働く女性を支援する体制を確実に作り上げる観点から、地域コミュニティーを再構築し、活性化させることが課題である。

（３）いかに柔軟な働き方ができる環境を整えるか

前述（２）で述べた地域支援が希薄であることに加え、最も身近な夫が子育てや家事に積極的に取り組めないことも大きな課題である。また、女性自身も短い時間なら働ける、決まった曜日なら働けるといった個々の事情によって、希望する労働形態は変わってくる。したがって、就業機会を拡大する観点から、多様な働き方ができる環境を整えることが課題である。

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字

技術士　第二次試験　模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	女性の就業	選択科目：
答案使用枚数	枚目　　枚中	専門とする事項：

２．最も重要な課題と解決策

上記３つの課題のうち、「いかに働き続けられる都市環境整備を進めるか」を最も重要な課題として取り上げ、以下に解決策を述べる。

（１）育児サービスの充実

育児サービスを提供する保育所などの施設整備を推進する。施設整備にあたっては、交通結節点周辺に配置することなどアクセシビリティの確保に留意する。また、未就学児の安全に配慮した歩行空間の確保や、ベビーカーでも円滑に移動できるように、歩道のバリアフリー化を促進するなど道路環境整備も重要である。さらに、保育所等の施設整備促進にあたっては、特定用途誘導地区の指定や、公的不動産の活用など行政による支援制度を整備し、利便性・価値の高い土地でも事業者が立地できるよう工夫する。

（２）集約型都市構造の構築

中心市街地に都市機能を集約することにより、生活や子育てに必要となるサービス提供を容易に受けることができる。また、コンパクト・プラス・ネットワークを推進することにより、歩いて暮らせるまちが構築され、家事や育児に要する時間が短縮される。さらに、生活圏にサテライトオフィスやコワーキングスペースなどを配置することにより、職住近接が実現する。このような都市環境を構築することにより、女性の就業意欲の高まりが期待できる。

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字

技術士　第二次試験　模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	女性の就業	選択科目：
答案使用枚数	枚目　　枚中	専門とする事項：

（３）デジタル化の促進

近年のコロナ禍の影響により、ビジネスや教育の分野では、テレワークやリモート学習が急速に普及している。このような就業体制は、育児と仕事を両立する女性にとって有益であるとともに、夫も積極的に育児参加できる環境が提供される。また、女性の持つ技能やキャリアを提供するため、シェアリングエコノミーの拡大や、マッチングを促すプラットホームの構築を進め、これを支える通信インフラの拡充も合わせて推進する。さらに、子育ての相談や、各種行政手続きなどを容易にするため、行政のデジタルトランスフォーメーションも早急に行っていくことも、女性就業の促進に寄与する。

３．波及効果と新たな懸念事項への対応策

上記の解決策を講じることで、コンパクト・プラス・ネットワークが推進され、都市の安全性や住民生活の質の向上などの波及効果が期待できる。反面、デジタル空間の普及は住民同士のリアルな交流を現象させ、関係の希薄化や都市の活力の縮退につながる可能性がある。テレワークの普及で、都心のオフィス需要が低下して中心市街地が衰退する懸念もある。対策として、これまでリアルの場で行われてきたコミュニケーション活動を抽出し、オフィス需要の低下で生じた余剰施設に誘導することが考えられる。中心市街地にリアルな場を設け、都市の活力を維持・増進させる。　以上

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字